

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本方針

七つの理念を実践し、良質なすまい・建物を実現し、安全で美しい街づくりに貢献する

売上高
280億円経常利益
40億円経常利益率
14.3%ROE
20～30%

② 中長期の経営戦略

1. 既存中核事業の強化

法改正対応による省エネ業務増加や審査負担増加に対応。DX推進（BIM申請・リモート検査）と人材拡充。M&Aによる市場シェア拡大を目指す

2. 事業領域の拡大

土木インフラから環境関連事業へ展開。グループ各社のシナジー発揮と事業統合促進。公益重視理念を共有できる企業とのM&A活用

3. サステナビリティ重視

人的資本への投資。女性技術者・外国人技術者の活躍促進。健康経営推進。ロボティクス開発・活用による人手不足対策

③ 対処すべき課題

① 法改正への対応

- ・ 2025年4月の建築基準法改正（省エネ基準義務化、4号特例縮小）への着実な対応
- ・ 申請手続きの混乱・停滞を防ぐ社会的責務の遂行

② 市場変化への対応

- ・ 新築市場の将来的な縮小に備えた事業戦略
- ・ 先端ICT技術（i-construction）への対応

③ ビジネスモデル構築

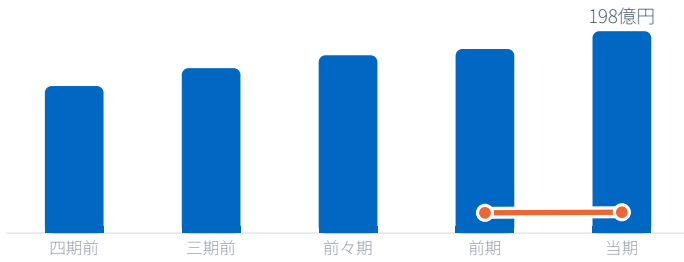
- ・ 事業毎の成長戦略と経営基盤の強化
- ・ 補完的事業の育成と経営資源の投入

面接で使えるポイント

- ・ 2030年に売上高300億円・時価総額300億円の目標達成を、DXとM&Aで実現を目指す企業
- ・ 2025年4月の建築基準法大幅改正対応が競争力の源となり、社会的責務を果たす
- ・ 女性技術者・外国人技術者の活躍促進と人的資本投資を通じた持続的成長を重視

証券コード 6083

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
198億円営業利益率
10.4%財務健康度
62点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 52.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
691万円

サービス業内 130位/524社

平均年齢
50.0歳

サービス業内 18位/527社

平均勤続
9.0年

サービス業内 172位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

